

435
5
797

明治三十三年二月

陳志

014394-000-5

特17-282

陳志

大原 美能里/著

M22

ABB-0762



W 15782



吾カ親愛ナル同志諸君ニ大聲疾呼シテ謀ルヘキ要事アリ諸君幸ニ吾
 徒ヲ以テ狂躁トスルコト勿レ今諸君ニ謀ル處ハ諸君必ラス同情同感ナ
 ルヘシ抑モ敬神ハ吾國固有ノ大道ニシテ治國ノ大本也國中大小ノ神
 教信仰上ヨリ奉齋スル所ニ非ラス然レハ國中大小ノ神
 教ニ陷没セシムヘカラス其神官ヲ宗教徒ニ墮落セシ
 ヲレニ墮没セシムヘカラス其神官ヲ宗教徒ニ墮落セシ
 シテコレカ救済ヲ講セスハ將タ何レノ日ヲカ待ン是レ吾徒カ大聲
 疾呼シ諸君ニ謀ント欲スル所ナリ今ヤ皇國未曾有ノ憲法制定セラレ
 テ議會開設セラル、政體上第二維新ノ時ト云ベシ是ノ時ニ於テ治國
 ノ大本ナル敬神ノ道ト宗教ノ信仰ヨリ出テ、神ヲ拜スル法トノ區別
 ナシテ判然分明ナラシメズハ恐ラクハ將ニ國體上不測ノ大害巨禍
 ヲ醸生セントス請フ目下ニ於テ速ニ之レカ判然ナシテ後患ヲ除カ



サルヘカラサル者ニツアリ今コレヲ陳述セン諸君ソレ敬神勸王愛國
ノ志ヲ奮勵シテ速ニ計畫スル處アレ
第一 皇大神宮ノ大麻頒布方ヲ改正セサルヘカラス夫レ人民カ太麻
ヲ拜受スル所以ハ吾國ノ大道治國ノ大本タル敬神ヨリ出テ天壤無窮
ノ 皇統ヲ尊ヒ万世不易ノ國體ヲ重スル忠誠心ニアラサルハナシ彼
ノ宗教上信仰ノ意ヨリ出ル者ニ非ラサルヲ論辨ヲ待タズ然ルニ一己
私立ノ神宮教院ヲシテ其大麻ヲ頒布セシムルハ一ハ治道宗教ヲ混亂
スル人民ヲ惑ハシムルト謂フ可クニハ惟祖惟宗尊無二神宮ノ太麻ヲ
販賣品同様取扱フハ實ニ云ニ忍ヒサル所爲ト謂フベシ如何トナレハ
皇大神宮ハ皇祖ヲ奉齋スル大祠ニシテ神宮司廳ハ儼然タル治國ノ行
政部廳ナリ神宮教院ハ純然タル教法宣布所ナリ二者者決シテ混同ス
ベカラサルモノナリ然ルニ行政部廳ノ取り扱フヘキモノヲ教法宣布

所ニ移シテ太麻頒布セシムルハ治道ト宗教ト混亂シテ不條理ナルヲ
甚シキコレニ若ク者其ルヘシ之レヲ荏苒セバ人民ハ治道ト宗教ノ混
亂ニ惑ヒ神宮司廳モ宗教部内ト看倣之遂ニ皇大神宮ヲモ信仰自由
ノ教會堂ト同視スルニ至ラン既ニ新聞ノ報道スル所ヲ見ルニ某氏モ
宮前ニ於テ不敬ノ舉動アリシト果シテ眞ナラハ自由信仰場ト誤認シ
タルモノナラント概歎スコレ大亂ノ道ナリ若シ 皇大神宮ヲシテ如
此禍ニ罹ランメハ將ニ 皇室ヲ如何セントスルヤ將ニ國體ヲ如何ト
スルヤ故ニ太麻取扱ハ速ニ神宮教院ノ手ヲ放チテ神宮司廳直ニ請願
者ニ授クヘシ且ツ 神宮ニ古來伊勢講社アリ其由テ創ル所年久シク
國トシテ講社アラサルハ無ク年々總代ヲ參宮セシメテ司廳ヨリ直ニ
拜授スルヲ例トス故ニ教院ノ頒布ヲ廢止セバ人民拜受ノ便利ヲ得且
治國ノ大本タル敬神ノ道明ナラン又目下頒布ノ事實ヲ見ルニ司廳ハ

太麻ニ定價ヲ附シ教院ニ渡シ教院幾分ノ利ヲ得テ各府縣下二十餘ノ
 教會本部ニ渡シ本部又幾分ノ利ヲ視テ部下教會及頒布者ニ渡ス者ト
 ス然レハ販賣品ヲ製造所ヨリ問屋ニ託シ問屋ヨリ仲買ニ賣リ仲買カ
 小賣商人ニ賣渡シテ相互ニ利潤ヲ射ルト異ナルコトナシ嗚呼皇祖ノ
 神威ヲ寄セ給フ太麻ヲ以テ利ヲ射ル賣物ト類ナ同クセシム實ニ情ナ
 キ所爲ナラズヤ且ツ一已私立ノ教會費ニ宛ツ是ヲモ忍ブベクンハ孰
 レチカ忍フベカラサラン長大息スヘク痛哭スヘシ諸君ヨ諸君吾徒ノ
 言ヲ以テ是トセラルカ非トセラルカ尊王ノ志アラシ程ノ者ハ吾
 徒ノ言ヲ聞テ必ス切齒握腕シテ神宮教院カ其ノ宗教宣布ノ私費ニ用
 ヒン爲メニ利ヲ求テ太麻ヲ頒布スル其ノ不條理ナルコトヲ忍怒シ且ツ
 慨嘆セラルヘシ果シテ之ヲ忍怒シ慨嘆セラレハ司廳ヘ勸告シ又ハ其
 ノ筋ヘ建議シテ其正道ニ歸セシメ以テ其非禮ヲ正サシコトヲ謀ル可シ

道ノ爲メ國ノ爲メ憤起盡力アレ
 第二 府縣鄉村社祠官掌ノ身分ナリ明治六年二月廿二日第六十七號
 公布ニ祠官掌ノ給與ヲ廢セラレ人民信仰ニ任セ適宜ニ給與爲致可申
 トアリ又十三年十一月十一日第四十五號公布ニ祠官掌ノ等級ヲ廢セ
 ラレ身分取扱ハ一寺住職同様タルヘシトアリ此公布文中信仰ニ任セ
 云々一寺住職同様タルベシトアル文面ハ祭祀ノ禮典ヲ掌行スル祠官
 掌ヲシテ宗教部ニ陷沒セシムルモノタリ夫レ祭祀ノ禮ハ式部職コレ
 ナ掌リ神社ニ仕ル者ハ皆式部ノ禮ヲ遵奉スル神官ナレハ名ヲ以テ式
 部ニ屬セサレ其實ヲ以テ之レニ隸スル者ト謂ハサル可ラズ且國中
 小ノ神社ハ皆治道上ヨリ立ル者ニテ決シテ宗教上ヨリ設ケタル者ニ
 アラス神社既ニ宗教ニ屬セザレバ之レニ奉仕スル神官モ亦宗教ニ屬
 ス可ラズ曩ニ神官ハ必ス教導職兼務スヘキ政令ナリシモ既ニ廢セラ

レ神官ノ性質一變シ舊制ニ復セリ然ルニ今日猶ホ人民信仰ノ給與ト云ヒ一寺住職同様ト云フ公布ノ文ヲ存スルモノハ惑ヲシハ政府ノ失念ナラシカ然ラヌシハ何ゾ此ノ如キ撞着アラシヤ諸君ヨ諸君治道ノ敬神ト宗教ノ信仰ト區別ヲ正シ人民ノ惑ナカラシメ万国無比ノ國體ヲシテ益々尊嚴ナラシメ万国無比ノ皇道ヲシテ益々顯明ナラシメ眞ニ此國ヲシテ万国ノ宗國タル地位ヲ固クシ吾ガ皇上ヲシテ東西洋ノ大君タル實ヲ得給ハシメノ事ヲ欲セハ祠官掌ノ事ハ微事細故ト謂フコ勿レ祠官掌ニ忽諸ナレハ必ス官國幣社ノ神職ニ及シ官國幣社ノ神職ニ忽諸ナレハ必ズ神宮ニ及シ神宮ヲシテ如此ナラシメハ延キテ式部職ニ及ハハ人民ノ疑惑ハ遂ニ御親祭ニモ是非センカ著ハ微ノ積ナリ大ハ小ノ積ナリ府縣鄉村社豈忽諸ニ附スヘケンヤ祠官掌豈曖昧ノ地位ニ居ラシム可ケンヤ嗚呼今ノ府縣鄉村社ハ曖昧ノ域ニ在リ

開闢以來未曾有ノ不幸ニ遭遇セリ神意人情遠カラズ神祇ノ意其レ何トカ思ハン然ラハ祠官掌ノ祠官掌タル所以ノ地位ニ其レ正サハル可ラズ今ニシテ之ヲ正サザレバ其弊終ニ前陳スルカ如クナラン故ニコレヲ其筋ニ白シテ六年公布人民信仰ニ任セノ文ト十二年公布一寺住職同様タルヘシノ文トヲ更正削除セラレンコトヲ欲スルナリ誠ニ然ラハ公布省達ノ撞着ノ失ヲ去リ人民是ニ於テ治道ト宗教ノ區別ヲ知り當世ナシテ惑ハシメズ後來ナシテ迷ハシメズ教法モ其所ヲ得神社モ其所ヲ得テ神職皆其本分ニ安ンジ治道以テ明ラカニ國體以テ憂無ヲ得シ諸君ヨ諸君國體益安ク治道益明ラカナランコトヲ欲セハ建言可ナリ具申可ナリ必ヤ人民信仰ノ文字ヲ改メ一寺住職同様ノ文ヲ削ラルコトニ盡カシテ以テ治道ノ敬神ト宗教ノ信仰トヲ區別セラルハ政府ノ本旨ヲシテ確實明晰ナラシメヨ

右此第一第二ノ事タル正ニ是レ治道ノ益ナリ宗教ノ利ナリ若シ區別
 判然タラサレハ言ハズ語ラサル間ニ人民ヲ惑ハシ治道宗教ヲ混亂シ
 以テ國體ニ禍禮ヲ嫁スルナリ其罪決シテ少小ニ非ラズ之ヲ救フハ今
 日ニ在リ之ヲ知リテ爲ササルハ知リテ爲サ、ル者ノ罪ナリ吾同志諸
 君ヨ其レ知リテ爲サ、ル罪ヲ甘受スルコト勿レ檄到ラハ其レ起テナス
 コトアレ罪ヲ道ト國トニ得ルコト勿レ

此ノ書ヲ看テ心ヲ動カササル者ハ敬神ノ心ナク 尊王ノ志ナ
 ク愛國ノ情ナキ人タラサレハ匪教信徒ナラン諸君ヨ諸君我別
 ニ志ス所アリ汝ノ熱ニ傳染セズト遁辞ヲ謂勿レ吾徒ノ熱心ニ
 動カサル者ハ吾徒ハ看テ以テ敬神愛國ノ人ト爲ササルナリ西
 洋諸國耶穌教ヲ奉スル者ト雖モ我國體ヲ聞知ヌラ其程ノ者ハ
 必ス將ニ吾徒ノ言ヲ信セン之レ決シテ空言虚論ニ非ス諸君起

ヨ諸君勉ヨ百感中腸ニ會シ憤激ニ堪ヘス敢テ告言ス

明治二十二年二月

勤 王 會

皇大神宮太麻頒布方法論

按スルニ東洋西洋ノ諸國皆敬神祭祀ノ禮アリ然シテ其敬神祭祀スル所以ノ意ヲ釋ヌルニ蓋シニ途ノ別アリ一ハ治道ノ體要ヨリ此典ヲ生シ一ハ宗教ノ信仰ヨリ此式ヲ設ク是ナリ吾國ニ於テ祭祀ヲ稱シテ國ノ大事トシ禮ノ重キ者ト爲ス然ル所以ハ天祖ノ寶勅天上ノ儀ニ則ル治道ニシテ宗教ノ意トハ天地懸隔ナリ然ルニ吾國近年ニ至リ治道ノ禮典ト宗教ノ禮式ト混淆セシメ皇民ヲシテ惑シムルモノアリ何ソヤ曰ク國家ノ大宗タル皇大神宮ノ御尊号ヲ以テスル太麻ヲシテ信仰自由ノ教法部タル神宮敎院ヨリ頒布セシムル是ナリ今ヤ皇國憲法既ニ制定セラレテ不日將ニ發セラレ皇國議會將ニ創開アラントスルノ際ニ當リ判然區別ナカテシメバ政體錯雜シ人民迷惑シテ治道ノ體要恐ラクハ其方針ヲ失ハシ政體錯雜シ人民迷惑シテ治道ノ體要其方針ヲ

失ハ、延テ國體ノ禍亂ヲ醸生スルニ至ラシモ亦々測ル可カラズ是大ニ戒慎シ殊ニ恐懼セサルヘカラサル者ナリ敬テ惟ルニ神宮ハ惟祖惟宗尊無二大祠ナリ然リ而シテ皇大神ノ尊号ヲ以テスル太麻歳々人民ニ拜受セシムル所以ハ他チシテ天壤無窮ノ皇統ヲ尊ヒ万世不易ノ國體ヲ重シ敬神愛國忠誠仁義ノ本心ヨリ出ル者ニテ彼ノ宗教ノ信仰自由ニ任セテ其信仰スル所ノ神符ヲ乞受ル者トハ其義負絶ナリ決シテ彼レト是レト混亂同視ス可ラズ然レハ則チ人民ヲシテ分明ニ其殊別ナルコトヲ知ラシメテ其間ニ迷惑スルコト無カラシムルニ俚言千丈ノ堤モ一小蟻穴ヨリ崩ルト謂ヘ、皇大神宮太麻ノ頒布方ハ國家ニ在リテハ瑣事細故ニ似メリト雖モ其頒布ノ方ヲ誤ルニ由リテハ遂ニ治道ノ體要ト宗教ノ信仰トヲ混亂同視セズソノ人民ヲ迷惑セシメテ其殊別ナルコトヲ知ラシメテ其間ニ陷ラハ決シテ瑣事細故ト謂フヘカラス若シ今

日ノ如ク宗教部ノ神宮教院ヲシテ皇大神宮ノ太麻頒布セシメハ皇統ノ太祖ト坐ス皇大神宮ヲシテ信仰自由ノ宗教部内ニ陷没セシムルニ至ラント必セリ天下ノ痛哭スヘキ者コレヨリ甚シキハ莫シ故ニ宗教部タル神宮教院ノ手ニテ太麻ヲ頒布スルノ方ヲ廢止シ神宮司廳直ニ人民ノ請願者ニ授クル事ト爲シ治道宗教トノ混亂ヲ禁シ人民ノ迷惑ヲ解カサルヘカラス是レ憲法發布議會開設ニ臨テ國體ヲ明ラカニスル第一ノ急要ナリ且從來頒布ノ事ヲ見ルニ神宮司廳ハ太麻ノ價ヲ定メテ神宮教院ニ交附スコレ止チ得サル事情アリテ然セサルヲ得サルナリ而シテ神宮教院又此上ニ價ヲ定メテコレチ各府縣下二十餘ノ神宮教本部ニ下附ス斯スル所以ノモノハ神宮教院ニ係ル諸用費其他信仰自由ノ宗教費ニ宛ルナリ各本部ハ又其上ニ價ヲ定メテ部下ノ教會及頒布者ニ附與スル者トス是皆皇大神宮尊号ヲ鬻テ以テ自己私立ノ

宗教費ニ宛ルコレ治道ト宗教ヲ混淆シ其ヨリ生スル弊其ヨリ醸スルノ害コレヨリ甚シキ者ハ未タ曾テアラサル處也是恰モ販賣品ヲ製所ヨリ問屋ニ渡シ問屋ヨリ仲買ニ渡シ仲買ヨリ小賣商人ニ卸シテ互ニ私利ヲ射ルカ如シ且ツ地方ニヨリテハ曆ト共ニ露店ニ出シテ授與所ノ札ヲ掛ケテ頒賣スル者アリコレハコレ定價前納シテ殘餘ノ太麻アルモ返却スルヲ許サザレハ其損金ニ苦ンテ然スル者ナリ皇國人民カ皇統ヲ尊ヒ國體ヲ重スル敬神ノ心ヨリ出テ拜受スル太麻ヲ以テ販賣品同様ノ取扱ヒヲ爲スハ云フニ忍ザル所爲ト謂ヘク非禮ノ極ニテ治道ノ大罪ナリト云サルヘカラス然ラハ司廳モ敎院モトモニ其体ヲ失スト謂ヘシ國體ノ元氣ニ基スル敬神ノ大典ヲ私ニスル者ト謂ハサルヲ得サルナリ噫息々シキ事ナル哉此弊ヲ矯正シ此害ヲ削除セスンハアラズ是ヲ以テ皇大神宮ノ太麻頒布ハ今後斷然司廳ト敎院ノ關係ヲ

絶チ司廳ハ即チ行政部ニシテ治道ノ敬神ヲ掌トル處ナルヲ明ラカニシ敎院ハ宗教部ニシテ然モ宗教者一已私立ノ教法ヲ掌トル處ナル區別ヲ知ラシメ此宗教部ノ神宮敎院ヨリノ頒布ヲ廢止シ神宮太麻ハ司廳ヨリ直ニコレヲ授與シ以テ治道ノ敬神ト宗教部ノ信仰トヲ判然ナラシメ以テ國體ヲ鞏固ナラシムヘシ又太麻頒布法ニ就テハ敎院ノ手ヲ借ラサルモ患トスルニ足ラス却テ頒布ノ行届ヲ見ルヘシ神宮ニハ古來伊勢講社ト云フ者アリ其始メ久シクシテ由テ起ル所ノ年代詳カナラスト雖モ五畿八道國トシテ講社アラサル無ク年々各地ヨリ講社總代人ヲシテ參宮セシメ直ニ司廳ヨリ太麻ヲ拜受スル例ナリ今ヨリ更ニ敎院ノ手ニテ太麻頒布ヲ廢セハ却テ各地方皆チ伊勢講社僻陬ノ村落ト雖モ太麻ヲ拜授スルコトヲ得サルノ憾ナカルヘシ假令拜受スルコト得サル者ノ万一ニアルモ宗教信仰物ニアラサルヲ知ラシメ販賣品

ト卑賤セラレ、ノ弊害ヲ脱スベシ是吾徒有志輩カ治道ノ爲メ國躰ノ爲メニ憂慮シ措クニ能ハサル所ナリ閣下幸ニ眞理正義ノ必然ナラサルヘカラサルコトヲ明察シ之ヲ其筋ヘ上陳シ速ニ宗教部タル神宮敎院ノ手ニ太麻頒布スル事ヲ廢止セシメ國躰ノ禍亂ヲ未萌ニ消シ惟祖惟宗尊無二神宮ノ太麻ヲ販賣品ニ類セシムル非禮ヲ禁シ治道ノ禮ト宗教ノ法トヲ分明ニ區別シ人民ノ惑ヲ絶チ共ニ其躰ヲ失シタル誤ヲ改メシメ治道ノ敬神皇國固有ノ禮典ヲシテ人民一般舉テ眞實ニ敬拜恭禮セシメント欲シ切ニコレヲ希望ス區々ノ微衷黙々ニ忍ヒス敢テ貴威ヲ干シテ以テ開陳ス伏テ採納ヲ祈ル

明治二十二年二月

勤王會 白

府縣鄉村社祠掌職權ニ係ル論旨

敬テ明治三年正月三日、詔勅ヲ拜誦シ奉ルニ
 朕恭惟太祖創業崇敬神明愛撫蒼生祭政一致所由來遠矣ト宣ラセ給ヘリ又社職御改正ノ御達ニ神社ハ國家ノ宗祀ニシテ一人一巳ノ私有スヘキモノニ非ス云々ト之レ則チ神祇敬祭ハ天祖ノ寶勅ニ基キ國體ノ因テ起ル處ノ皇道ニシテ皇室ノ尊嚴國體ノ鞏固タル謂以ナリ然レハ則チ敬神ノ道タル一日片時モ忽ニスヘカラサル也夫レ治道ノ敬神ハ皇國固有ノ大典ニシテ決シテ信仰自由ノ宗教ト同一視ス可キニ非ス然ラハ固有ノ大典國家ノ宗祀タル神社ニ奉仕スル神官モ亦タ國家ノ大典タル祭政一致ノ祭禮ヲ掌ル職掌ニシテ宗教部類ニ屬ス可キ者ニ非ズ抑モ治道ノ大典ナル祭祀ノ禮ハ式部職之レヲ掌リ神宮及ヒ官國幣社之レニ次キ府縣鄉村社又之レニ次ク者トス然レハ祠官掌ト雖

治道上敬神ノ禮ヲ掌ル者ニテ自由信仰ノ宗教ニ非サルコト明瞭ナリ然
 ルニ明治六年二月廿二日第六十七號公布ナル鄉村社祠官祠掌給料ノ
 義ハ是マテ民費課出ノ規則ニ俟處自今相廢シ俟條人民信仰ニ任セ適
 宜給與爲致可申云々ト又同十二年十一月十一日第四十五號公布ニ府
 縣鄉村社祠官掌ノ等級ヲ廢シ自今取扱ハ一寺住職同様タルヘシ云々
 トアリ此達文中信仰云々ト一寺住職同様タルヘシトノモノハ神官ヲ
 指テ半ハ宗教部類ニ入ラシメ半ハ治道ノ祭祀ヲ執ラシムルモノニシ
 テ鄉村社奉仕ノ神官ヲシテ曖昧ノ域ニ立シメ人民ヲシテ惑ヲ懷カシ
 メ治道ノ禮典ヲ疑ハシム之レヲシテ疑ハシメハ式部職ノ祭典ヲモ疑
 ハシムルニ至ル此惑ヒ此疑ヲシテ極ナラシメハ禮典ノ大道ハ弛廢シ
 國體ハ將ニ如何ナル傾キニ陥ラントスルヤ是レ愛國者ノ宜ク夙ニ慮
 ル可キ所ナリ爰ニ於テ愚意私ニ願フ所ハ此人民信仰ノ文字ヲ氏子適

宜ト改メ身分取扱一寺住職トアル文ヲ削除シ以テ祠官掌ノ身分其曖
 昧ノ地位ヲ免カレ僧侶ノ列ヲ離レ宗教ノ部ヲ脱シテ純然タル神職ノ
 体ヲ全クシ治道ノ禮典ヲ掌ル職タルコト判然セシムヘシ爰ニ至ラハ祭
 政一致ノ大典明カニ皇道益振起シ國體益鞏固皇室益尊嚴ナルヘシ若
 シ然ラサレハ府縣鄉村社ハ仰信自由ノ宗教部ニ墮チ祠官掌モ自ラ宗
 教門ニ落チ治道上ヨリ立ツル本意ヲ失ヒ終ニ其弊ノ極ル所恐ラクハ
 國家大憲固有ノ禮典モ亦曖昧ノ域ニ陥リ臍ヲ噬ムモ救フ可カラサル
 大患ヲ來サン之レニ因テ是ヲ觀レハ此達シタル決シテ制度ノ得
 ル者ト謂フ可カラス當ニ其レノミニアラス祠官掌ノ地位今日ノ如ク
 曖昧ナルニ於テハ世人ハ神社ヲモ併セテ之レヲ度外視シ少シク學文
 アリ識力アル者ハ其曖昧ヲ惡ミテ祠官掌ト爲ルコトヲ耻チ其實ヲ愛ス
 レモ其名ヲ惡ム風ヲ爲セリ此風ヲシテ長セシメハ終ニ治道上ノ大典

ハ衰廢ノ固有ノ神社ハ頽敗スヘシ是レ國家ニ於テ喜フ可キコト爲ン
 カ憂フ可キ事トセンカ敬神意尊王ノ志愛國ノ心ヲ存スル者ノ深ク慮
 ル可キ所ナリ美能理等愚ニシテ國家ノ長計ヲ知ラスト雖思フテ此
 ニ至レハ痛哭長大息ノ至リニ堪ヘス閣下誠ニ能ク此意ヲ洞察シ
 詔勅ヲ深意ヲ体シ社職改正ノ達意ニ協ハシメ國家後來ノ禍福ヲ遠慮
 シテ前陳兩條ノ公布中ノ文章ヲ改正削除セラルハ豈ニ止メ目下嗣官
 掌ノ幸ノミナランヤ國家將來ノ幸福ナリ國脉ヲシテ益堅固ナラシム
 ル所以ナリ謹テ微誠ヲ開陳シ敢テ聽納ヲ請フ多罪々稽首謹言再拜

大原美能理
 松井吉平
 梁川保嘉

明治二十二年二月

明治廿三年二月九日
 同 二月九日
 印刷
 御取
 成
 利

(非賣品)

著作者

京都府平民
 大原美能理
 東京麹町區有樂町二丁目
 二番地寄留

發行者

大阪府平民
 松井吉平
 同 京橋區築地二丁目
 廿五番地

印刷者

東京府士族
 梁川保嘉
 同 本郷區本郷五丁目
 廿五番地

印刷所

常磐橋活版所
 同 日本橋區本石町一
 丁目一番地

ハ衰廢シ固有ノ神社ハ頽敗スヘシ是レ國家ニ於テ喜フ可キト爲ン
 カ憂フ可キ事トセンカ敬神意尊王ノ志愛國ノ心ヲ存スル者ノ深ク慮
 ル可キ所ナリ美能理等愚ニシテ國家ノ長計ヲ知ラスト雖思フテ此
 ニ至レハ痛哭長大息ノ至リニ堪ヘス閣下誠ニ能ク此意ヲ洞察シ
 詔勅ノ深意ヲ体シ社職改正ノ達意ニ協ハシメ國家後來ノ禍福ヲ遠慮
 シテ前陳兩條ノ公布中ノ文章ヲ改正削除セラルヘ豈ニ止メ目下祠官
 輩ノ幸ノミナランヤ國家將來ノ幸福ナリ國體ヲシテ益堅固ナラシム
 ル所以ナリ謹テ微誠ヲ開陳シ敢テ聽納ヲ請フ多罪々稽首謹言再拜

明治二十二年二月

大原美能理
 松井吉平
 梁川保嘉

明治廿二年二月九日
 印刷成
 同 二月九日 御届

(非賣品)

著作者 京都府平民 大原美能理
東京麹町區有樂町二丁目
 二番地寄留

發行者 大阪府平民 松井吉平
同 京橋區築地二丁目
 廿五番地

印刷者 東京府士族 梁川保嘉
同 本郷區本郷五丁目
 廿五番地

印刷所 常磐橋活版所
同 日本橋區本石町一
 丁目二番地

7

2